

町の安心安全なまちづくりへ 「みんなの力をひとつにして」

町の防犯力を高める取り組みが広がっています。

地域の皆さんが自ら立ち上がって、子どもたちや地域の安全安心を守ろうと様々な団体が自主活動団体を結成し、パトロールを行うなどの活動の輪が広がっています。

9月に「むろまちなもる隊」(室地区)「引水東区振興会自治会長班」(引水東地区)が、新たにパトロール隊を結成しました。活躍が期待されます。

現在まで、活動を行っている団体として、「隊友隊 大津町セーフティパトロール隊」「もりかわセーフティボランティア」「護国小学校区内パトロール隊」「引水区親友会」「大津町商工青年部」「肥後大津青年会議所」「楽善防犯パトロール隊」「日吉が丘団地防犯パトロール隊」「各小中学校PTAパトロール隊」「中学通区老人

会」「青少年補導員大津ブロック」「保護司会」「青少年町民育成会議メンバー」「町建設業組合」「町交通指導員」などがあり、安心安全なまちづくりに精力的に活動しています。



「むろまちなもる隊」の皆さん

「地域の子どもは地域で育て、地域でまもる」
防犯パトロールの取り組みの主なものを紹介します。

- 子どもたちの登下校時に、住宅団地周辺をパトロール帽子やハッピーを着用し徒歩で巡回しながら、あいさつや防犯などの街頭指導などの実施
- 午後4時ごろから午後9時まで、駅周辺や各地域公園、町の施設、遊技場、商店街などにいる子どもたちなどに帰宅を促す声かけ運動や駐輪場の無施錠の自転車にステッカー貼付活動などの巡回指導の実施
- 午後6時ごろから不審者被害防止とともに、自転車無灯火、並列通行防止など子どもたちへの生活指導などの実施
- 朝の登下校時間に交差点や横断時の安全確認やあいさつ運動の実施
- できる人ができる時間に、できる場所で、できる方法で、防犯活動の実施や人と人とのふれあい、人をつなぐ活動で学校の活性化に貢献

団体登録を！

町では、このような活動の輪を広げるために自主防犯団体ネットワークとしての団体登録を推進しています。ぜひ各地域で多くのグループが発足して、参加できることを願っています。また、青色回転灯を搭載した安全パトロール車や簡易な青色回転灯が活用できる車も用意しています。ただ、この車両には警察の講習会を受けた実施者証の携帯が必要です。ので、団体登録と一緒に相談してください。その他にも、子ども110番の家や防犯連絡所になってもらい、安心安全活動を更に推進していきます。

■登録・問い合わせ
役場総務課 地域安全係

☎(293)3111

この防犯パトロール活動のポイントは

継続は力なり

継続してこそ効果が上がります。

話すことで活動が活発に

情報の共有で活動は活性化し、地域での人とのふれあいも多くなります。

楽しむ

ウォーキングを兼ねて健康維持に役立てるなど、楽しみながら活動する。



消防操法とは

消防機械器具の正しい取り扱いを習得し、消防活動で、安全で確実に、素早く行動できるようにするための訓練です。防火槽から給水し、火点と呼ばれる出火場所に見立てた放水によって倒し、操法の終了報告を行うまでの一連の行動のこと。ポンプ・ホースなどの操作を速く正確に行うとともに、動きの綺麗さを競います。

8月24日に熊本県消防操法大会が阿蘇市で行われました。「ポンプ車の部」と「同小型ポンプの部」に、大津町消防団が菊池郡の代表として出場し、「ポンプ車の部」で見事第4位に入賞しました。「小型ポンプの部」でも、日ごろの練習の成果を発揮し大健闘しました。



消防団は、一般の住民である消防団員で構成されている「ボランティアベースの消防組織」

であり、日本の他にも民間人を中心としたボランティア的消防機関の制度を設けている国は多く、その中でも日本は約90万人の人員と消防車両15000台以上の装備を整備しているの、ボランティアの消防制度が最も充実している国の一つに挙げられます。

地域の消防団員は「自分たちの地域は自分たちで守る」の精神を持ち、防災という形で大津町のために参加し、活動しています。



輝いているから熱いのか、
熱いから輝いているのか。
その日は暑く、彼らは輝いていた。

第27回 熊本県消防操法大会

